

# Cente Technical Information

発行番号	001-0050	Rev	第1版	発行日	2011/02/24
題名	メタデータ保護機能を有効にして、既存ファイルを'w'モードでオープンした時の不具合について				
情報分類	技術情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver6.00				
影響API	fopen,fopen_uni				
関連資料	なし				
<p><b>【現象】</b> メタデータ保護機能を有効にして、既存ファイルを'w'モードでオープンしFAT2領域のファイルチェーンを削除中に電源断が起こると、修復時に修復処理が正常に行えません。 修復が行えないと破損クラスタが増え早期にディスクフル状態になる可能性があります。</p> <p><b>【原因】</b> 修復処理時に必要なST_FILE構造体のバックアップを行っていませんでした。</p> <p><b>【回避方法】</b></p> <p>■運用での回避方法</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・メタデータ保護機能を有効にして運用した場合は、既存ファイルを'w'モードでオープンせず、remove()*remoe_uni()でファイル削除後'w'モードでファイルを作成して下さい。</li><li>・メタデータ保護機能を使用しないで下さい。</li></ul> <p>■プログラム修正による回避方法</p> <p>fs_ansi.cのfs_vfopen()とfs_ansi_uni.cのfs_vfopen_uni()に修正が必要です。</p> <p>修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。</p> <p>以上</p>					